

スローガン： 募集中！！

第 1 号

校舎改築だより

平成20年6月
県立八重山養護学校
校舎改築プロジェクト委員会
6月担当 宮良高雅

校舎改築いよいよ本格始動！山動く！

念願であった校舎全面改築並びに幼稚部、寄宿舍設置に向け、設計業者も決まり、平成22年度完成に向け走り出しました。

取り組みの遅れはあるものの、これからは、職員全員がより一層一丸となって、保護者、地域の意見をとり入れながら、児童生徒のための新しい校舎づくりに英知を出し合い、共に頑張っていきたいと思っております。

多忙な毎日の業務に加え、尚一段と仕事が増え、職員の皆さんには苦勞をかけることとなりますが、長い教員生活の中での運命の出会いだと捉えて頂き、今後数十年、建て替えることがない校舎づくりであることを念頭に一人ひとりの考えをぶつけ、素晴らしいプランにまとめてほしいと思っております。

校長 玉城 学

施設設備等整備方針

- (1) 多様な障害に対応した安心して学べる環境づくり

バリアフリーの整備
ゆとりある学習環境の整備
障害の状態に応じた環境の整備
安全確保のための整備

- (2) 自然環境に配慮した学校施設づくり

自然エネルギーの活用
省エネルギー・省資源の推進

- (3) 特色ある学校づくり

開かれた学校づくりの推進
特色ある教育や施設
県産材を使用した温もりある学校
既存の校内環境を活用した潤いのある学校

設計業者決まる！

～具志堅建築JVに決定！～

来る6月6日、県土木建築部による、「八重山養護学校校舎増改築工事設計業務」の入札が行われ、3,720万円で「(株)具志堅建築設計事務所、(株)設備計画、央(なか)設計室」JVが落札したとの報告があった。

今後は、県土木建築課、設計業者、学校側との校舎改築に関する意見交換などが行われる予定で、(6月23日以降)基本設計から実施設計に至るまで、綿密な話し合いが持たれる。

学校現場の「声」が反映される設計計画になることを期待したいものです。

ちなみに、具志堅設計、設備計画は沖縄本島の業者。央設計室は地元石垣の業者である。

「JV」とは、建設共同企業体のことで、各分野に秀でた企業同士がJVを構成することで、一つの工事に対して総合的な発注・施工を行うことにより、円滑かつ速やかな施工を行うことができるメリットがあるとのこと。(ウイキペディアより)

校舎改築プロジェクト組織完成！

本格的な校舎増改築に先駆けて、数年前から温めてきた校舎改築プロジェクト組織が一部再編成を経て、この度校内組織として新たに発足しました。校舎改築の理念や未来の校舎像を大木の「根」や「幹」とするならば、この組織は、絡み合い(連携、協力)、太陽に向かう(希望)枝、葉の様な細部組織といえます。

今回は、その中核をなす班長、副班長をご紹介します。皆さん頑張ってください！

教室配置班・・・班長 知念正樹、副班長 松島秀治
意見集約班・・・" 上原均、" 比嘉展寿
施設整備班・・・" 宮良高雅、" 圓雅之

今後の取り組み日程

- 6/24(火)・・・各ブロック草案提出〆切日
- 7/1(火)・・・各学部棟案まとめ提出日(各学部)
- 7/2(水)・・・各班会議(教室配置、施設整備、意見集約、体育館・プール、寄宿舍)
- 7/14(月)・・・校舎改築PJ委員会

校舎改築関係資料コーナーを設置しました

今後、各班やブロックごとの話し合いに備えて、会議室教務机後方に「校舎改築に関する資料コーナー」を設置しましたのでどんどん活用して下さい。但し、貸し出し簿への記入忘れずに……

今後も、どしどし新しい情報を提供していきますので、校舎改築だよりを、お楽しみに。